

# 平河町通信

令和5年  
4月1日号  
第21号

発行  
内外政治  
研究G  
代表 宮田修一

## ロシアの侵略を否定しない 中国のエセ仲介外交

国際刑事裁判所（ICC）がプーチン大統領に戦争犯罪の罪（子どもの連れ去り関与）で逮捕状を出した直後に中国の習近平主席がロシアを訪問し、その最中に岸田首相がウクライナを訪問する

ロシアには、盾になる「弟分」でいてもらう必要があるのです。

### 内部不満の鬱積で 早まる台湾統一!?

という慌ただしいニュースが世界を駆けめぐりました。習近平のロシア訪問では、いつもなら相手を平気で何十分も待たせるプーチンが時間を厳守したことが印象的で、現在の両国の力関係を示しています。

中国では、若者による中国共産党への抗議行動の「白紙革命」が抑え込まれた後も、経済的不満を抱える地方労働者のデモが頻発しました。長期続いたゼロコロナ政策で地方財政が逼迫していることも影響しているとされます。

ウクライナ戦争の仲介役を自認する習近平の狙いは、ロシアによる国土占領の現状を固定した上での停戦です。戦場では搬入ルート不明の中国製弾薬使用も明らかになっていきます。そこには、ロシアが敗北して、ウイグルやチベットへの侵略や抑圧に対する国際世論の矛先が向くことを避けたい思惑もあります。

習近平はサウジ・イラン間の仲介外交で見せたように、米国に代わる世界のリーダーたることをアピールして国民の目を外に向けさせようとしています。同時に馬英九元総統の3月末の中国招待で分かるように、台湾世論の分断も進めています。そうした戦術の延長線上にある「台湾統一」は想定よりも早まるの見方さえあります。

## 中国大使の離任挨拶を 蹴った岸田首相

岸田首相のウクライナ訪問は、5月中旬の広島サミットを控えた「駆け込み」ではありましたが、中国への強烈な牽制にもなりました。岸田首相は2月末に帰国した中国大使の離任挨拶の申し出を断ったとも報じられました。が、毅然とした態度は評価されるべきでしょう。

さすがプーチン、手を差し伸べる習近平、電撃訪ロで見せた圧力的力の差 (J B Press)



## 統一地方選を戦う同志に支援を!

統一地方選の選挙戦が始まっています。今回の選挙は、憲法改正に向けた国民運動の行方や国政の動向をも左右する大きな意味を持ちます。今、全国で多くの同志が一時期の逆風をはねのけて懸命に頑張っています。街頭でのビラ配布や声援、選挙事務所への激励など、投票日に向けてできる支援はいくらでもあります。皆さまの具体的な行動を、お願い致します。

## 石垣駐屯地を開設

### 中山市長「基地がなければ上陸される」

台湾有事を想定した防衛体制強化をめざす防衛省は3月16日、沖縄県の石垣島に陸上自衛隊の駐屯地を開設しました。南西諸島の離島では、与那国島と宮古島、奄美大島（鹿児島県）に続く整備です。地対艦・地対空ミサイル部隊など570人が配備されます。玉城デニー知事は「沖縄が攻撃目標になるり

スクをさらに高める」と繰り返し、地元紙や共産党を中心とした左翼勢力が住民の不安を煽り立てています。

しかし、台湾有事には、避けたくても近接する南西諸島は巻き込まれます。開設は遅すぎたとも言えます。中山義隆市長はテレビ局の取材に「基地がなければ、逆にそこから上陸されて占領され、相手方の出先みたいなき感じになる可能性があります。その方が危険だ」と話しています。



OTV沖縄テレビ YouTube より

### ■4月9日投票■

- 3月23日(木)～ 知事選(告示済)
- 3月26日(日)～ 政令指定都市の市長選(告示済)
- 3月31日(金)～ 道府県議選・政令指定都市の市議選(告示済)

### ■4月23日投票■

- 4月11日(火)告示 衆院補選(山口4区、和歌山1区、千葉5区)
- 4月16日(日)告示 市長選・市議選 東京都内の区長選・区議選
- 4月18日(火)告示 町村長選 町村議選